

国民年金保険料の免除制度について

経済的な理由などで国民年金の保険料を納めることが困難な場合には、申請により保険料の納付が免除される制度があります。

全額免除と一部納付（一部免除）があり、申請者ご本人のほか、配偶者及び世帯主の方の所得が基準の範囲内であることが必要です。

平成24年度の免除等の受付は平成24年7月1日から開始され、平成24年7月から平成25年6月までの期間を対象として審査します。

ただし、平成24年7月に申請する場合は、平成23年7月から平成24年6月分までの期間（前一年間分）についても申請することができます。

申請されるかたは、印鑑、年金手帳を持参の上、役場住民課で手続きを行なってください。



ねんきん定期便について

節目年齢（35、45、58歳）の方には、封書で、それ以外の方には「はがき」によりねんきん定期便が送付されます。

「ねんきん定期便」の内容に不明な点や記録に「もれ」や「誤り」がある場合は、封書に同封されている年金加入記録回答票に記入のうえ返信してください。はがきで送付されてきた方は、案内に記載されている「ねんきん定期便専用ダイヤル」へ連絡してください。

ねんきんのパンフレットについて

国民年金保険料の免除制度のおしらせや口座振替の案内、その他各種案内がかかれたパンフレットを、役場住民課窓口、産業振興会館、笠置会館においてありますのでご利用ください。



わづかおもちゃ図書館 オープン

わづかおもちゃ図書館が五月十九日(土)に開館しました。この日は午前九時三十分からオープンングセレモニーが行われ、町長や来賓の挨拶の後、くす玉割りが行われました。

おもちゃ図書館は、就学前の幼児や障害のある児童が親と一緒に気軽に訪れ、おもちゃを使ったり遊んだり、交流を図ったりするために設立されました。



ボールプールが大人気

この日は二十三組の親子が訪れ、子どもたちは、ボールプールに入ったり、ブロックなどで楽しく遊んでいました。開館日及び時間… 毎週土曜日 午前十時からお昼十二時まで



くす玉を割って開館を祝う

●場所…和東保育園内
●利用対象…小学生未満の幼児及び障害のある児童(必ず保護者同伴で来館してください。館内では保護者の管理のもとで子どもを遊ばせてください)
●費用…無料(町内在住であればおもちゃも無料で貸し出します)

※おもちゃ図書館の運営を手助けしていただくボランティアも募集しています。主な業務内容は、入館や貸し出し手続き、おもちゃの清掃などです。

●利用及びボランティアに関するお問い合わせは、役場福祉課(電話〇七七四一七八一三〇〇一・内線二五二)までお願いいたします。

金環日食をみよう 和小で出前授業

五月十六日、和東小学校で京都大学大学院の伊藤和行教授を招いて出前授業が行われました。



日食は専用メガネで観察しましょう

この日は、五・六年生の児童に五日後に迫った金環日食にちなんで天体ショーや宇宙の不思議が話されました。



金環日食とは

出前授業で伊藤教授は京都府の二百八十二年ぶりの金環日食を観察する安全な方法を説明されました。観察する際は専用のメガネを使い、絶対直接見ないこと、専用メガネを使うよう説明されました。

また、月と太陽、地球の関係、日食のメカニズム、金環日食と皆既日食の違いなども話され、児童らは宇宙の不思議に興味を示したようです。

なお、京都での金環日食は二十九年後の二〇四一年十月二十五日に見られる予定です。



和東で撮影 7時40分ごろ

新茶



ありがとうございます

東農事実行組合

五月二十二日(水)グリーン・ハザマ製茶工場の和東町東農事実行組合から新茶の寄贈がありました。



和東のPRをと寄贈

この日は代表の済藤組合長が役場へ来庁され、煎茶三十グラムを森脇副町長へ手渡されました。済藤組合長「来客のみなさんに飲んでもっと広く宣伝してください。」と話され、森脇副町長は「ありがとうございます。製茶工場のみなさんにもよろしくお伝えください。そして、上質茶作りにつながる言葉を贈りました。和東町東農事実行組合の皆さんありがとうございます。」

T E A T A L K



和東の新茶は
いかがですか



和東茶フェア大好評 〜リーガロイヤルホテル〜

今年も、東京、京都、大阪、堺のリーガロイヤルホテルで五月一日から六月三十日まで「京都宇治和東茶フェア」が開かれました。この和東茶フェアは今回で八回目を迎え、家族連れで食事に来られる人も多くあり、予約なしではフエアを体験できないほど人気のあるイベントとなっています。

四つのリーガロイヤルホテルでは、それぞれメニューも違い、和東茶を飲むだけでなく、「食へるお茶メニュー」をコンセプトとして、和東茶御膳やパスタ、ドリアなど、またスイーツはドーナツ、ゼリー、シフォンケーキ、ラウンジでは和東茶を使ったオリジナルカクテルなど、どのメニューもお茶のもつやさしくまるやかで繊細な風味を生かしたものに仕上げられていました。

また、五月の上旬には、東京と京都のリーガロイヤルホテルでは、商工会職員、ボランティア、町職員らがホテルロビーで新茶の振舞いと販売を行いました。来客からは、「本当においしいお茶ですね」と言ってお茶を二つ三つをおみやげに買って帰る人もおられました。「和東茶フェア」は、それぞれのホテルで年々浸透し、色々なメニューに形を変えたお茶の味がたくさんのお客さんの心に響いたことでしょうか。

みんな力をあわせて 〜小・中学校茶摘み体験授業〜

五月十四日(月)、和東小学校三年生児童と和東中学校全校生徒が、茶摘みを通して地元特産品の和東茶について学習をしました。この日の体験学習は、和東町の主産業であるお茶について知識や理解を深めるとともに、そして茶摘み体験を通して茶づくりに携わっている人々の仕事への理解を深め、ふるさと和東に愛着と誇りをもってもらうことを目的に行われました。



新芽を摘む児童、生徒たち

児童と生徒たちは、徒歩で釜塚の茶園へ行き、職員からお茶の摘み方の説明を受けた後、ひとり一人が籠をもって茶摘み作業が始まりました。この日は、快晴で、新芽を次から次へとたくさん摘み取り、生徒らは約三十五キ口を製茶工場へ持ちこみました。

このお茶は、昨年に引き続き、関西茶品評会に出品するほか、また、東北地方太平洋沖地震で被害にあった中学校へ寄贈される予定です。ほかの中学校では、手揉み体験、パッケージ作り、クッキー、プリン、ダンゴ作りをしました。今回の経験は、児童、生徒たちにとって、町の特産品であるお茶について深く学習することができ将来忘れることのない、大きな財産となったことでしょうか。

文化遺産を 活かした観光 振興・地域活性化 事業が採 択されました

和東町観光振興協議会では、平成二十三年度から文化庁の補助金を受けて「世界に通用する文化遺産『京都・和東町と茶文化』可視化・運用プロジェクト」として文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業を進めていきましたが、平成二十四年度も継続事業として採択されました。

この事業は、町内の歴史・文化財・茶文化に関する資料を発見・収集・整理し電子データ化すること、また文化遺産を観光振興等に活用しながら守っていくことのできる人材を育成し、地域の活性化を進めることを目的としています。

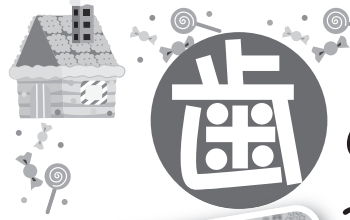


文化庁

歯

みがきシュツシュツ

～和東保育園虫歯予防教室～



6月1日(金)和東保育園では、「歯の衛生週間」(6月4日～10日)にちなみ「虫歯予防教室」を開きました。

教育では保健師から虫歯の写真を見せてもらい、虫歯予防の話や、歯の磨き方の指導を受けたり、歯磨きの大切さをストーリーにしたシアターを見ました。

園児たちは、真剣なまなざしで話を聞き、「食べたらず歯をみがきます。」とみんな元気よく約束をしていました。



出歩く時は

明るい服装で

高齢者の交通事故防止街頭啓発活動

高齢者の交通事故防止を呼びかけようと五月三十一日(月)、白栖橋交差点で交通安全街頭啓発活動が行われました。

京都府では、府内全域で各地の実態に応じた交通安全街頭啓発を実施する日を年四回定めて、街頭啓発を行うことになっています。

本津署管内では近年、高齢者による交通事故が多発しているため、高齢者ドライバーの交通安全、横断歩道を渡らずに自動車にはねられる事例が多くなっています。

この日は、高齢者の交通事故防止を呼びかけようと、和東町交通安全対策協議会が中心となつて街頭啓発活動が行われ、協議会の委員や、役員職員ら約十五人が参加しました。

参加者は午前七時三十分、白栖橋交差点付近の道路に交通安全のポスターを掲示し、高齢者の事故防止などを呼びかけました。



茶茶ちゃんも街頭啓発に参加

ご寄附ありがとうございました

「和東町ふるさと応援寄附金基金」へ次のとおりご寄附をいただきました。

匿名希望 大分県大分市 10,000円 (平成24年5月)

ありがとうございました。お寄せいただいた寄附金は、和東町のまちづくりのため有効に活用させていただきます。

